

文部科学省選定

教育映像祭優秀作品賞

# あいらん

私、生まれてきてよかった!

平成14年度版教科書

国語 六年(下)〔光村図書出版刊〕掲載



上映時間 21分

16ミリ版 210,000円

ビデオ版 66,000円

価格は税別 (C#0531)



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17  
<http://www.toei.co.jp/edu/>

## 企 画 意 図

原作者の実体験を基に描かれた作品です。主人公・きいちゃんは、身体に障害があっても、前向きにひたむきに生きています。その姿には、年齢を問わず多くの人が共感できると思います。

好きなことを見つけてそれを生涯の仕事にすること、懸命になって一つのことをやり遂げること。どちらも人として生きていく原点かもしれません。

全ての人の人権が尊重される社会を目指す一助になればと本作品を企画しました。

## 内 容

20年程前、山元加津子先生は、身体が不自由な子供たちが生活をしている養護学校に赴任した。そして、施設（寄宿舎）で高等部1年生のきいちゃんに出会った。きいちゃんは、小さい頃に高熱を出したため、手足を思うように動かさず、車椅子で生活していた。

出会った頃、きいちゃんは元気がなかったが、お姉さんの結婚が決まり、自分も結婚式に出ると言って喜んでいて。

きいちゃんの母は、きいちゃんが結婚式に出席して、嫌な思いをしたら可哀相だからと心配し、欠席した方が良いのではと悩んでいた。そして、学園を訪れた母は、そのことをきいちゃんに話したのだが、きいちゃんは「私のことを皆に知られたくないんだ。生まれてこなきゃよかった」と、大きく傷ついてしまった。

一人で泣いているきいちゃんに山元先生は、お母さんは決してきいちゃんを恥ずかしく思っているのではないことを話し、お姉さんに手作りの浴衣をプレゼントすることを提案した。

きいちゃんと山元先生は、夕日色の染料でさらしを染め上げ、浴衣づくりに取りかかった。きいちゃんは初めのうちは、針が上手に使えず、何度も指に刺し血を流したが、休み時間や寝る

間も惜しんで縫い続け、縫うのが段々上手になり、ついに一人で完成させた。

できあがった着物が宅配便で届き、家族は驚いた。山元先生からの「無理ならば手伝おうと思いました、きいちゃんは一人で縫い上げました。一針一針に気持ちがこもっている浴衣です」という手紙に、母も姉も涙が止まらなかった。

そして結婚式。きいちゃんと山元先生も出席することになった。披露宴の最中も二人は周囲の雰囲気緊張し料理にも手が出ない。でも、お色直しをして入ってきた姉を見て、二人はびっくり。お姉さんが着ていたのはきいちゃんが縫った浴衣だったのだ。

お姉さんは、自らマイクの前に立つと、着ている浴衣を作ってくれたのは、妹のきいちゃんであることを告げ、「妹は私の誇りです」と紹介した。列席者から大きな拍手が起こり、父も母も、山元先生も涙で一杯だった。

学園に戻ってきたきいちゃんは、山元先生に「生まれてきてよかった」と明るい笑顔で話し、和裁を習いたいと言いだし、それを一生の仕事として選んだ。

現在、きいちゃんは家族と共に生活しながら、和裁の仕事が続けている。「きいちゃんは、きいちゃんとして生まれ、きいちゃんとして生きているし、これからもきいちゃんとして生きていくのです。」

原 作……山元加津子「きいちゃん」(アリス館刊)  
プロデューサー……赤沼 幸浩 作画監督……香西 隆男  
……内山 守也 美術監督……辻 忠直  
脚 本……加藤 伸代 吉原 一輔  
監 督……黒田 昌郎

企画協力…株式会社アリス館  
アニメーション制作…株式会社ジェイ・シー・エフ  
企画・制作…東映株式会社 教育映像部

2002年作品

関東営業所 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631  
関西営業所 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026  
広島出張所 広島市中区国泰寺町1-5-31 〒730-0042 ☎082-249-3930  
高松出張所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎087-851-3766  
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買上げは…

**北辰映像株式会社**

埼玉県さいたま市緑区三室2190-2 〒336-0911  
電話048-810-5277 Fax048-876-2955